

「この悩む者が呼ばわったとき、主は聞かれた。こうして、主はすべての苦しみから彼を救われた。」詩篇 34:6 復活祭は春分の日の後の最初の満月の次の日曜日に祝われる為、年によって日が変わります。春分の日 3/21 の後の満月は今年 4/19 でしたから、今日が復活祭の礼拝です。この 1 週間前を受難週と呼び、全人類の罪の為に身代わりになられたイエス、キリストの十字架のお苦しみを想い祈る週間となっています。 天地創造された神様と私達は父と子の間柄です。エデンの園で親しく交わっていたのですが、サタンの惑わしによって、これだけは食べてはならないと言われていた木の実を食べることによって人はエデンの園から追い出されました。この罪ゆえに神と人間は断絶してしまいましたが、愛の神様は救い主イエス、キリストをこの世に送ってください、信じる者には罪の赦しと永遠の命を与えてください、神と私たちは父と子の関係を取り戻すことが出来たのです。

父との意思疎通をするのは“聖書”ですが、もう一つは神の“示し”があります。ジョージ ユ、ミューラーやハドソン、テラーまた、聖書中の人物アブラハムやモーセは神の語り掛けや示しによって守りと勝利を受け、神の栄光と勝利をあらわしました。「まことに、神である主は、そのはかりごとを、ご自分のしもべ、預言者たちに示さないでは、何事もなさない。」アモス 3:7 何年も前の事、教会のチームが礼文島に行き、旭川に向っての帰り道での事です。高速道路に入った時リーダーの牧師は明確に「事故が起こる。」という神様の語り掛けを受け「事故が起こらないように。例え起こったとしても誰一人けがをしないように。」と祈ったそうです。リーダーの奥様(預言者)も家で執り成しの祈りをしている時「事故が起こることと動物」と語り掛けを受けたので祈っていたそうです。3台の車が列になって進んでいる時に大きな鹿が飛び込んで来て、一番前の車のフロントガラスが大破しました。運転手がハンドルを切ることなく前進したことによって、200Kg もある鹿が、3台の車の後ろまで飛んで事なきを得、警官が驚いていました。まさに命を奪われる大惨事となるはずでしたが祈りによって守られ、誰も傷を負うことなく、自動車は大破しましたが、保険でさらに良い自動車が与えられたということです。 私達の生活の中で、何が起こるか分かりません。悩み苦しむことがあろうとも、祈り、神の示しや語り掛けに聞き従っているなら復活の主は聞かれ、救いを与えて下さるでしょう！！特によくない示しはしっかり祈っておきましょう。たとえ間違っている、祈ることによって命が助けられることもあるからです。

The Light of Eternal Agape FRH Church

FRH (天に登録されている長子たちの教会) Church of the Firstborn who are

Registered in Heaven

主任牧師: イエス・キリスト ノア勝裕 & 和子



Siloam 2019年4月21日 No.1047



(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9:7)

<マタイ 13:23>

ところが、良い地に蒔かれるとは、

みことばを聞いてそれを悟る人のことで、

その人はほんとうに実を結び、

あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結びます。

♪ God is working for my good , now, for my good , for my good ,

God is working for my good , Yes, You really are! ♪

<http://astone-blog.jp/tleafrh/>